

バグダッド日誌(1月26日)

○ インシャアッラー！(神の恩恵に預かり！)

- ・ 一昨日からの雨・風・雷の影響のためか通信状況がどうも悪い。東京・サマーワにメールを出そうとしても通信を拒否されてしまう。昨晚も[]が泣きそうになりながらコンピューターとにらめっこしていた。結局朝までかかってもメールは送信できず目を真っ赤にしていた。
- ・ 天候の影響は、テレビ等にも出ており、日本のニュースを見ようとテレビをつけたが画面が写らず、[]が2時間かけて修復し、ようやく見ることができた。(結局、アンテナとテレビの電源を切ってもう一度つけると復旧した。)また、オフィスに入ってくる泥を一日中掃除しても、部屋は「泥だらけ砂だらけ」であり、少々グロッキー気味である。
- ・ []は、MNC-I情報部の幕僚として勤務している。ナイト・シフトであるため夜7時から朝7時までの勤務時間だ。着任早々、グループ研究のリーダーを任されてしまい多忙な日々を送っている。[]曰く、「他国のスタッフは、オフィスに来る時間が遅く、朝3時頃には居なくなってしまう。夜12時頃に夜食を食べに行き、2時間ぐらい帰ってこない。」とやや困惑している。日本人は時間に厳密なため、どうしても時間前には、オフィスに着き、次に申し送るまでオフィスを離れられない。
- ・ []は、MNC-I情報部のデイ・シフトで勤務している。彼のワーキング・グループの中で海軍マークは彼のみであり、迫撃砲やら携帯ロケットの分析課題を与えられ四苦八苦している。また、雨による泥濘化した道に妨害され、シャワー・ルームまでたどり着けなかったそうである。
- ・ 私、[]も砂嵐のため延期となったMNC-I副司令官のサマーワ訪問の調整に行ったが、時間通りになっても調整相手はこない。遅れてミーティングに参加したわりに自分勝手なことを言う。こちらは、会議場所を確認するため30分前から待っているのに……。ここでは、日本の様に、時間通りにはいかないことが多い。
- ・ 5人それぞれが、日本の代表として「いい仕事」ができるよう努力しているが、時には「インシャアッラー」の気持ちをもつことも大切かもしれない。



バスラLO日々業務報告(1月26日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ県内：[] (警戒態勢)：[]
2 特記事項	(1) [] (2) []
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集：[] (3) 定例会議への出席：司令部朝会議・夕会議、J2・J3・J9認識統一会議 (4) 空路輸送調整 (5) 緊急患者輸送調整(バスラ：シャイバ病院→クウェート)
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空路輸送調整
5 その他(備考)	